

キャッチフレーズ選考結果

1. 最優秀賞作品

いいなあ 東北（原案：いいなあ日本、いいなあ東北）

【提案者】 植田 尚宏 氏（北海道札幌市）

【評 価】

- ・キャッチフレーズ選定にあたっては、東北各県がそれぞれ豊富で、かつ独自の観光資源を有していることから、「東北で共通する(共有できる)イメージ」を醸し出す作品であることを前提とした。
- ・今回寄せられたキャッチフレーズにも多数見られるが、東北観光の魅力は、「自然の素晴らしさ」「温かな人の優しさ」「ふるさと感」「歴史・文化」「食」「温泉」と多彩であり、その魅力を一言で表現することはなかなか難しい。
- ・「いいなあ 東北」というフレーズは、多彩な東北観光の魅力や良さを一言で表すことのできるものであること。そして東北を訪れる人に「いいなあ」と感じて欲しいという願いと、東北に住む人々が日ごろ感じている、そのままの「いいなあ」を伝えたいという思いを表現している。
- ・また、キャッチフレーズとして、シンプルで実感がストレートに伝わり、シンプルがゆえに、どのようなビジュアルにも活用でき、東北観光のイメージを浸透させることができると考え選定した。

2. 優秀賞作品

東北はひとつの心でおもてなし

【提案者】 橋本 茂 氏（福島県二本松市）

東北には「ある。」...

【提案者】 安孫子発代 氏（山形県米沢市）

あったかい。懐かしい。新しい。

【提案者】 渋谷 史恵 氏（宮城県多賀城市）

以 上

ロゴマーク選考結果

1. ロゴマークデザイン



【制作意図】

- ・「ゆっくりと、スローに、のんびりと東北観光の魅力や良さを楽しんで欲しい」という思いを、「カタツムリ」をモチーフに表現しました。数多くある観光資源を、広がり、つながりのある渦巻状の形状に例え、新潟県を含む東北7県の地形と組み合わせました。魅力ある観光資源の中心には、迎え入れる人々の心の温かさを表すハートマークで表現し、それらが一つになって、東北への旅行者をお迎えする気持ちをイメージしました。

2. 評価

- ・自然、文化、温泉など東北が有する多彩な魅力ある観光資源や迎え入れる人々のあたたかさ、おもてなしの心など受け入れる側の姿勢が表現されていること。また東北7県の官民がプロモーション活動等に一体となって取り組んでいくという“まとまり”がデザインされていることを評価し、選定した。